



Tokyo Yamanote Rotary Club
東京山の手ロータリークラブ

国際ロータリー第2750地区

Weekly Report



TOKYO
YAMANOTE
ROTARY CLUB
JAPAN
2010/2011

BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS
RI 会長 レイ・クリンギンスミス
LETS.MOVE!
YAMANOTE25
会長 江中 武久

週報 NO.1130

2010年9月9日

第1130回例会プログラム

2010年9月9日(木)

- 点鐘..... 江中会長
- ロータリーソング..... 「それでこそロータリー」
ソングリーダー : 山崎 成さん
- ビジター・ゲスト紹介.. 親睦委員会
- 祝賀者..... 誕生日 宇野 旭さん(13日) 植田玄彦さん(14日)
弘田明成さん(15日) 浅野健太郎さん(26日)
夫人誕生日 磯野道造さん(10日) 吉岡桂輔さん(22日)
- 会長報告..... 江中会長
- 委員会報告..... 各委員会・同好会
- 幹事報告..... 片岡幹事
- ニコニコ発表..... SAA
- 卓話..... 「サッカーワールドカップ」 妻木充法様
- 次週予告..... プログラム委員会

第 1129 回例会報告

2010 年 9 月 2 日(木)

会員数 62 名(対象) 61 名

当日出席数 44 名(72.13%)

前回修正出席率 (83.61%)

・ビジター

広瀬 謙さん(豊中南 RC)

安藤直道さん(東京西 RC)

●ニコニコBOX

本日の合計 73,000円

累計 651,568円

新居英一さん 暑い日がよくも続くもの
です。いい加減にしてくれと天を呪いま
す。まず元気で乗り切りましょう。

新井秀幸さん 今日も、本当にいい天
気ですね！ クタクタ！

伊達 幹さん いつまでも暑いです
ね。
でもニコニコ。

江中武久さん マイク・シュライバーさ
ん、卓話楽しみにしております。

日野正紀さん ようやく夏の行事が全
て終り、ニコニコ！

弘田明成さん 暑さが続く中、マークさ
んご講話をありがとうございます。色々
とご迷惑をおかけしました。

生駒昌太郎さん いくら暑くても、私
は若さで頑張っています。

井上明義さん 暑い暑い。

春日正好さん 総理候補の演説は少し
も面白くなくてこの国が良い方へ向かう
という感触は得られなかったけど、それ
でも国民はニコニコしていなければなら
ないのかなあ……。それにしても毎日暑
いねえー。

片岡 郷さん 9月、長月となりました
が、まだまだ暑いですねー！

倉知英行さん 余りに暑いので、冬の
スキーが今から楽しみです。今年度は、
どちらに！

北原慎庸さん 清水さん、せっかくゴル
フコンペを土曜日にしてくれたのに、客
先コンペと重なり参加出来なくてすみま
せん。すみませんでニコニコはおかし
いですが！！

佐藤雅巳さん 誕生日のお祝い有難う
ございました

里内俊夫さん 祇園会の山鉾動き人
動く一読み人知らずー いい句ですネ。
かれこれ 10 年目を迎える山の手ロータ
リークラブの俳句の会、来る 9 月 16 日
(木)午後 2 時半場所は、この富士屋ホ
テルの 2 階喫茶の個室、お師匠さんは
皆さんご存じの元会員の高橋先生、皆さ
んどうです一寸覗いてみませんか。ボ
クのへボの俳句づくりの場を。きっとは
まりますよ。幹事は飯塚先生スマイル
で OK。

鈴木康之さん 9月なのにまだ暑い。

渡邊恵一郎さん 9月に入っの猛暑、

高村昌秀さん 9月になりましたが暑い 楽しみましょう。

日がまだまだ続きますね。

横山雅也さん 早く涼しくなって！

● 先日、マーサジャパンのHPにインタビュー記事が掲載されました。(その2)

岡本 実 会員より

《再び北米大陸へ》

インタビュー それで、垂直から水平への成長軸の変化は、実際はどのような形になりましたか。

岡本 会社を辞めて、修行に出ました。

インタビュー やはり、どんどん自分で道を見つけていかれるのですね。

岡本 具体的には、1986～1988年までの間を、Northern Telecomで過ごしました。縁あって行ったのですが、移籍理由の一つは米国とカナダで1年半、エグゼクティブ・トレーニングのプログラムに行かせてくれるというオファーがあったことです。ちょうどキャリアの変わり目で、1年半のトレーニングはいいなと思ひまして。

インタビュー 窓が開いたときに、迷わず飛び込んだのですね。それで、プログラムは期待通りだったのですか。

岡本 充実していましたよ。プロダクト・トレーニングからマネジメント・トレーニングまで、幅広くやって頂きました。月に2週間トレーニングがあったのです。当時はサンタクララのオフィスにいましたが、所属での仕事とトレーニングが半々といったところでした。

インタビュー それは本当に良い条件でしたね。

岡本 ええ、それが頂いたオファーのパッケージでした。Northern Telecomとしても、初めてのプログラムということでしたので、実験的な意味合いもあったでしょう。

インタビュー そういった、いつも開いているわけではない機会を見つけて、ずっと飛び込んで行かれるのが、岡本さんの根底にある強さなのでしょうね。

岡本 そうですね。私のためにトレーニングを作ってくれたような面もあったので、今思えば希少なチャンスだったのは確かですね。

インタビュー チャンスを活かせる人と、そうでない人がいます。

岡本 進まない、やっぱね。

《マネジメントとしての内なる変化》

インタビュー その後、また今の会社にお戻りになったのですね。戻られてから、何かご自身の中に変化は感じられましたか。

岡本 ありましたね。同じような状況におかれた時の自分の対応が自然に変わっていることに気づきました。成長した、少しやれるようになったかなと実感しましたね。

インタビュー 特に、どのような場面でそうお感じになりましたか。

岡本 端的には、「人を動かせた」と感じた時ですね。それまでは何事も自分で引っ張っていくスタイルでしたが、帰って来てからは人を押してあげることで成果が出るようになっていきました。

インタビュー プレイヤーからマネジメントへと、内なる変化が起きていたのですね。

岡本 戻ってから2年後に、台湾に総経理(社長)で赴任することになりました。歴史的経緯もあって、日本人の総経理(社長)がうまくいかどうか疑問視する向きもありました。自分一人の事情を超えた要素が多々ある中で、力量が試されることになりました。

インタビュー また新たなる挑戦の扉が開いたのですね。

岡本 当時の台湾事業は、売上もそう大きくなく、利益は低下基調にありました。従業員の多くが警戒モード、しかも日本人がトップに来た……。そんな中で、極力、私が日本人かどうかではなく「グローバル・ビジネスパーソン」という立場で接するように心がけました。

インタビュー なるほど、経営トップという役割に徹したわけですね。

岡本 台湾の人たちは、いわゆる「先生」を尊敬します。自分たちを良い方向に導いてくれる人、成功させてくれる人を尊敬するわけです。私も、そのような関係を築くように努めました。そういう対応は、昔の自分には出来なかったなと思います。

インタビュー 先ほど言われた、「人を押し上げる」ということですね。

岡本 言い方を変えると、コミュニケーションです。お互いに目標があって、穴がたくさんあいている。こちらが与える部分と向こうが捜し求めて得るものをうまくつないで、「その人の答え」にもっていく。主役を向こうに渡す感覚ですね。「上司をうまく使った」という形にしてあげることが大事です。

インタビュー 以前囃された「エンパワーメント」という言葉も、その本質は今おっしゃったような「主役づくり」にあると感じていました。それを岡本さんは実践しておられたのですね。

岡本 マネジメントの常識では、Responsibility や Accountability などと言って、上から下ろしていく要素が強いですね。本来、下ろしたものの帰結は上の責任になるわけですが、実際には下が失敗の責任を負うことが多々あります。上に来るマネージャーが事業に精通していない場合などは特に、「お前に任すから、戦略作って自分でやれ」と言いがちです。そうすると、受ける側の人間としては萎縮してしまいます。

インタビュー 世界中の組織で起きている悲哀ですね。もっとも、そういう境遇を前向きにとらえて打破していく人が、結局はマネジメントになっていくという面もあるでしょうけど。

岡本 「お前、やれ」と言われたとき、それを「自由度が高い」と前向きに受け止めるのは少数派です。そうではない普通の人々を、どう動き易くしてあげるか。上司としては、部下と一緒に作り上げる形をとりながら、ひとつでも成功体験を持たせてあげることが重要だと思います。

インタビュー ハシゴを外される不安を軽減して、動き易くするということですね。それで、何かうまくいけば主体性も芽生えてくるのでしょうか。そういった変化を、一人ひとりに起こしていくのですね。

岡本 そのあたりは、海外でも日本でも本質は同じ部分があると思っています。

(次回へ続く)

●福神邦雄会員 勤務先 FAX 番号変更

アルフレッサ(株) FAX : 03-3292-8712

●第 1131 回例会予定 [2010 年 9 月 30 日 (木)]

祝賀者 誕生日 磯部泰一郎さん(10/5 日) 幡野永由さん(10/6 日)
磯野道造さん(10/13 日)

夫人誕生日 福神邦雄さん(10/4 日) 小野佐千夫さん(10/6 日)
崎山 収さん(10/7 日) 松原俊夫さん(10/8 日)

結婚記念日 崎山 収さん(30 日) 磯野道造さん(10/10 日)

卓 話 「都市農業の現状」 原 修吉様(横山さん紹介)

●山の手伝言板

- 9 月 9 日(木) TOGETHERS ミーティング 13:45~ 5F「あんず・なつめの間」
9 月 16 日(木) 例会休み(規定1)
山の手俳句の会 14:30~ 2F「ウイステリア」
9 月 19 日(日) 子供プロジェクト「土と遊ぶ」種イモ植え 城田農園 集合 11:00
9 月 23 日(木) 例会休み(秋分の日)
10 月 6 日(水) 510会 18:00~
青山ダイヤモンドホール B1「セブンシーズ」
10 月 7 日(木) 例会休み(規定 2)
10 月 13 日(水) 山の手 手話サークル 18:30~ 事務局
10 月 14 日(木) 理事会 13:45~ 5F「あんず・なつめの間」
二木会 18:30~ 赤坂「ストックホルム」(浅木会員の店)

★山の手ロータリーのホームページが 25 周年に合わせてリニューアルしました。

<http://www.tokyo-yamanote-rc.gr.jp/>

今週担当 山崎成委員長

東京山の手ロータリークラブ

事務局 〒107-0052 港区赤坂 2-15-7 ミラフローレス赤坂 701
電話 5561-3391 FAX5561-6520
E-mail jm@tokyo-yamanote-rc.gr.jp

例会 毎週木曜日 12:30~13:30
八重洲富士屋ホテル(11 月よりザ・キャピトル東急へ移動)

会長 江中武久
幹事 片岡 郷
会報委員長 山崎 成
事務局員 入江浩子
執行時間 平日 午前 10 時~午後 5 時
(土曜日・日曜日・祝祭日は休み)